

鉄製門扉の復活

美観と安全を守ります



塗装は数年に一度塗り直さないとなりません。今回は7年ぶりの塗装です。施工前は掲示物や鍵の廻りから塗装がめくれ、錆が目立っていました。塗装の剥がれは手に刺さる事もあり危険です。

塗装工程は

- 1, 古い塗膜と新しい塗膜が段差にならないようグラインダーでしっかり滑らかにする。
- 2, エポキシ系錆止めを全体に塗る。
- 3, 弱溶剤型のシリコン塗料を2度塗り。

これで美しく、触っても大丈夫な門扉が蘇りました！



働く保育士さんを応援

ひまわり建築工房



TEL : 052-880-8959

E-mail: t.iked@himawarikoubou-co.com
名古屋市昭和区川名町3-11 池田 孝生

園庭整備、遊具設置、防音対策、クロス張替え等の内装工事、塗装、家具製作
空調・電気・ガス・水道工事、扉やドア等の建具修理、フェンス設置etc...
お困りごとがありましたら気軽にご相談ください。



HPIはこちら

たけひと君

保育園時代、近所にそれはそれは腕白ないじめっ子の、たけひと君がいました。運の良し事に、彼の家と私の家は100mほどの距離で、私はかっこの、いじめられっ子でした。彼は母親仕込みの強さで、いつも私に戦いを挑んで来ました。自宅で母から手ほどきを受けた彼にとっては、どんな園児も子ども扱いです。一方で早生まれの私は、小さい頃はぼやーん顔、いつも泣きそうな顔ですから格好の餌食です。彼の家庭環境を知る訳もなく、ただただ怖いたけひと君、会う事も目を合わす事も避けたい、ちょー苦手なたけひと君でした。

公民館のガラスを・・・

そんなたけひと君ですが、親分肌を発揮して僕ら弱虫を率いて公民館で遊んでいた時の話です。僕達は駐車場で石を投げて遊んでおりました。すると、だれが言いだしなのか、あの公民館の玄関に向かって誰が遠くまで石を投げられるか競争だと言う事になりました。男4人の負けず嫌いに火がついてガラスに向かって石を投げる、投げる。だれが遠くに飛ばせるか、もー誰も止める事はできません。そしてついにはガチャーンと。玄関の大きなガラス、強化ガラスを粉々に砕いてしまいました。

ゆるしてくれた母

そして僕ら4人の母親が呼び出された訳です。強化ガラスだから高い金額だったはずです。誰が割ったのか、皆目わかりません。皆、石を投げてましたから。私の悪ガキぶりはたけひと君から頂きました。そして母は私をゆるしてくれました。母の心を知ったのは、つい最近です。



祖母の家近くにて。父、祖母、母、私、叔母

ひまわり建築工房合同会社

名古屋市昭和区川名町3丁目11

代表社員 池田孝生

〒466-0856 TEL052-880-8959/Fax052-880-2141
メール t.iked@himawarikoubou-co.com